

# 新社長に聞く

◇：4月1日付で代表取締役社長執行役員に就任されました。

「弊社は東京本社と北九州本社の2本社制を敷いている。管理本部等の全社マネジメントとアグリセグメント、製鉄関連セグメントは私が管掌し、油嶋武晴代表取締役会長執行役員が、化学品セグメント、樹脂セグメント(グループのNCTマテリアルを含む)を管掌するといった役割分担で、二人三脚で取り組んでいく」

◇：抱負をお願いします。

「今、弊社は産業構造の大きな変革期に入っている。金利が上がり、物

## 新ケミカル商事

### 上田 幸二郎 社長



# 成長軌道に乗せ次代へ

成長軌道に乗せることが急務である。きちんと成長軌道に乗せて次の世代にバトンタッチするまでが自分の役割だと思っ

「『NCT/ムーンショット』の将来のあるべき姿に向けて自己実現を図り、会社と共に成長していただきたいと伝えた」

◇：中長期計画の進捗状況

「この3年間でグループ内の再編を進めてきた。23年4月に建材事業、24年4月にアグリ事業、今年4月に樹脂事業を統合しNCTマテリアルを設立した。これで5つのセグメント体制を確立している。プラスチックのリサイクル事業を含め、30年には環境商材の比率を当社全体の50%まで引き上げようというところで取り組んでいる」

「製鉄の過程で発生するスラック(副産物)の付加価値向上もその一つ。高炉で鉄鉄を製造する際に出るスラックから作られる高炉セメントをエスメントにして販売したり、鉄鋼スラックから作られる路盤材の拡販を手がけている。プラスチックのリサイクル事業を含め、30年には環境商材の比率を当社全体の50%まで引き上げようというところで取り組んでいる」

◇：SDGsへの取り組みはどうでしょうか。

「一般的な中期計画は3年が多いが、この中長期計画は2030年度、50年度といった長期目標を立てましたね。」

(聞き手＝長田龍馬)

略歴 [上田幸二郎氏＝うへだ・こうじろう] 1983年(昭和58年)3月九州大学経済学部卒、2021年7月新ケミカル商事入社、取締役管理本部長、22年4月代表取締役副社長管理本部長兼建材事業本部長、23年4月代表取締役副社長管理本部長兼アグリ事業部長、24年4月代表取締役副社長執行役員アグリセグメント統括管掌管理本部長。福岡県北九州市出身、66歳。

## 顔 横

大学卒業まで九州で過ごしたという九州男児。「体育会系です」というように中学、高校と剣道部に所属した。今は、50代になってから始めたテニスを近所の仲間と楽しんでいる。今回の情報誌から社員をイメージしたキャラクターを採用した。「若い世代にも親しみやすい」と微笑む。